

と思います。これからも応援してくださいね。

### いい加減？

人間の体を扱う医療ですが、人間の体のことなんて実はあまり分かっていません。僕たち歯科の分野だって、日々、「これはどういうことだ？」と頭を傾げてしまうことが続出します。そのような中で、興味深いデータがあります。

皆さんもよくご存知のがん検診。あるがん検診を受診した人としなかった人のその後の余命を追跡した大規模調査があります（外国です）。その結果、がん検診を受診した人とそうでなかった人の余命には差がないことが分かりました。だからと言って、「がん検診は意味がない」という

ことではないので誤解しないでくださいね。

では、なぜこのような結果になってしまったのかを考えてみましょう。まず、「がん検診によってがんが発見され、適切な治療を受けて余命が長くなった」人が増えたことは間違いないでしょう。問題は「がんが発見されて早期に治療したために余命が短くなった」人も増えたということですね。ここは本当に難しいんです。医療者にとって永遠の課題ですね。

僕たちも日常診療の中で、むし歯や歯周病などの診断を下します。問題は、どのタイミングでどのような処置をするかということなのです。かつて歯科界も「むし歯があれば早期発見、早期治療」という時代がありました。しかし、その結果多くの歯が守れた反面、多くの歯が失われたの

です。

診療室で「むし歯はありますか？」とよく聞かれます。その時、少し怪訝に思われながらも「むし歯は

あるんですけど今はいいです」などと答えることがあります。ぜひ皆さんもこの辺の加減を知っていただくといいなあと思います。



### お知らせ

三月から歯科衛生士の篠原弓月（ゆづき）さんが診療を少し手伝ってくれています。フルタイムではありませんが、よろしくお願いたします。

来月、五月二日（土）、休診させていただきます。ご迷惑をおかけします。